

熊本北部流域下水道指定管理者 平成30年度 管理運営評価票

所管部課：土木部下水環境課

I 施設の管理概要

指定管理者名	九テク・熊環・熊エンジニアリング委託業務共同企業体		
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで		
施設概要	設置目的	生活環境の改善と公共用水域の水質の保全を図る	
	施設区分	下水道法第25条の2の規定に基づき熊本市、合志市及び菊陽町を区域とする下水処理施設（処理場1箇所、ポンプ場2箇所、幹線管渠23.3km、全体計画処理面積4,900.7ha）	
指定管理料	902,392,000円		

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
別紙のとおり			
【点検・調査結果及び評価】 放流水質は管理目標基準値を達成し、その他流入水量1 m ³ 当たりの発生汚泥量、消費エネルギー量も削減がされている。温室効果ガスは機器故障に係るバックアップのためのA重油の使用があったため増加したが、業務全体として適正な維持管理を行っているものと認める。			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日		内容	
施設清掃・緑地管理	日常清掃	244日	1～3人	再委託分を含む
	定期清掃	143日	3～5人	再委託分を含む
施設の保守・点検	日常点検	365日	2～4人	再委託分を含む
	定期点検	255日	2～3人	再委託分を含む
保安・警備		365日	1～2人	
施設の運転操作監視		365日	2～4人	
水量・汚泥計量、成分分析等		243日	1～3人	再委託分を含む
汚泥沈砂等処理		281日	1～3人	再委託にて実施
排ガス悪臭騒音等計測		5日	2人	再委託にて実施
運転データ等記録保管		365日	1人	
【点検・調査結果及び評価】 各作業項目は、適正な日数と人員により実施されており、良好であると認める。				

3 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	流域下水道の運転操作、維持管理、簡易な修繕等	902,392,000
合 計		902,392,000
	収入未済額	0
	うち利用料金収入分	0

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
運転管理費	消耗品材料費・車両費・賠償責任保険費 ※委託業務共同企業体構成企業における留保分（構成企業からの従業員派遣費に相当）を含む	301,909,464
光熱水費		114,649,592
分解整備工事		92,518,200
修繕費		27,825,885
業務委託費	沈砂・し渣・脱水ケーキ運搬処分、電気計装設備点検等	292,559,130
薬品費	高分子凝集剤等	70,775,169
普及啓発費		2,154,560
合計		902,392,000
【点検・調査結果及び評価】 管理経費は、県の委託料の範囲内で執行されており、良好であると認める。		

5 意見・苦情等の対応

意見・苦情等	改善状況
該当なし	
【調査結果及び評価】 —	

6 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
該当なし	
【調査結果及び評価】 —	

7 その他

児童学生を対象とした夏休み時期の体験学習、県民の施設見学等を幅広く受け入れたほか、「下水道の日」（毎年9月10日）に係る活動への参加など、下水道の役割やその整備の重要性を県民にアピールするといった、本県が取り組む生活排水対策に係る普及啓発活動への貢献も評価できる。

Ⅱ 管理運営の評価 — 1 管理業務の水準の評価 (熊本北部流域下水道)

管理業務の水準を表す指標						
放流水質			管理目標基準	平成30年度(平均値)	備考	
BOD(mg/l)			6以下	3.4		
COD(mg/l)			10以下	6.4		
SS(mg/l)			5以下	1.6		
大腸菌群数(個/cm ³)			10以下	2		
透視度(cm)			90以上	>100		
窒素含有量(mg/l)			20以下	13		
燐含有量(mg/l)			2以下	1.6		
発生汚泥削減量(率)			平成29年度	平成30年度	30年度-29年度	
ケーキ量(t/年)			11,145.5	11,352.7	207.2	
流入水量(m ³ /年)			23,365,547	23,967,842	602,295	
1m ³ の量(g/m ³)			477.0	473.7	-3.3	
エネルギー削減量(率)			平成29年度	平成30年度	対前年度比	
浄化センター電気使用量(kWh/年)			4,254,138	4,529,349	-2.52%	
清水ポンプ場電気使用量(kWh/年)			1,082,200	1,062,500		
弓削ポンプ場電気使用量(kWh/年)			404,730	354,620		
消化ガス発電量(kWh/年)			2,478,130	2,270,110		
小水力発電量(kWh/年)			133,360	131,163		
合計(kWh/年)			8,352,558	8,347,742		
流入水量(m ³ /年)			23,365,547	23,967,842		
原単位(kW/m ³)			0.357	0.348		
CO ₂ 排出量			平成29年度	平成30年度		対前年度比
流入下水量			m ³ /年	23,365,547		23,967,842
電気 係数:0.555	浄化センター	kW	4,254,138	4,529,349		
		CO ₂ kg	2,361,047	2,513,789		
	清水ポンプ場	kW	1,082,200	1,062,500		
		CO ₂ kg	600,621	589,688		
	弓削ポンプ場	kW	404,730	354,620		
CO ₂ kg		224,625	196,814			
合計		CO ₂ kg	3,186,293	3,300,291		
水道 係数:2.000	浄化センター	m ³ /年	13,243	12,255		
		CO ₂ kg	26,486	24,510		
	清水ポンプ場	m ³ /年	12	6		
		CO ₂ kg	24	12		
	弓削ポンプ場	m ³ /年	2,140	2,918		
CO ₂ kg		4,280	5,836			
合計		CO ₂ kg	30,790	30,358		
LPG 係数:3.000	浄化センター	kg/年	38.9	50.8		
		CO ₂ kg	117	152		
A重油 係数:2.710	浄化センター	L/年	659	12,550		
		CO ₂ kg	1,786	34,011		
	清水ポンプ場	L/年	128	85		
		CO ₂ kg	347	230		
	弓削ポンプ場	L/年	64	48		
CO ₂ kg		173	130			
合計		CO ₂ kg	2,306	34,371		
高分子凝集剤 係数:6,500	浄化センター	t/年	51.6	52.4		
		CO ₂ kg	335,400	340,600		
次亜塩素酸ナトリウム 係数:320	浄化センター	t/年	420.2	430.7		
		CO ₂ kg	134,464	137,824		
ガソリン 係数:2.32	浄化センター	L/年	1,545.16	1,754.47		
		CO ₂ kg	3,585	4,070		
CO ₂ 合計		kg/年	3,692,955	3,847,666		
流入下水比		kg/m ³	0.1581	0.1605		
見学者数の増減(率)			平成29年度	平成30年度	増加率	
			493	791	60.4%	
クレーム数の増減			平成29年度	平成30年度	増加率	
			1	0	(皆減)	